

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	じゃんけんぼんプラス		
○保護者評価実施期間	6年 11月 20日 ～ 6年 12月 10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30 (回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2025 年 1 月 7 日 ～ 2025 年 1 月 11 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	7年 1月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	体操教室・療育ヨガ・音楽療法・ダンスは専門の講師を招いて実施している。	子ども達の体調や気持ちを考え、休憩やモチベーションが上がるのを待つなど本人のペースに合わせながら意欲的に取り組むことが出来るようにしている。	その他の活動でも専門の指導者がいれば招聘して活動の充実を図っていく。
2	利用日を曜日固定にしないで好きな活動を選択できるようにしている。	曜日固定のご利用者様でも同じ活動にならないようにしている。	職員で毎月活動を見直し、子どもたちが興味を持って楽しめるような活動を検討しながら幅を広げていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止マニュアルや防犯マニュアルは作成されているが、保護者に周知されていないこと。また、年3回避難訓練を実施しているが、保護者に周知されていないこと。	各マニュアルを作成し、ホームページ上に公開していることや年3回避難訓練や感染症等の研修や訓練を実施しているが、じゃんけんぼん通信やInstagram等ですべて発信することができていなかった。	契約時やモニタリング時等で保護者様に説明をすることやマニュアルの作成時や研修・訓練等を実施した場合にはじゃんけんぼん通信やInstagramで発信をするようにする。また、Instagramを見ていただくように保護者様に伝えていくようにする。
2	放課後児童クラブや児童館との交流がないことや地域の他のこどもと活動する機会がないこと。	公園に行くことや地域のお祭りへの参加して地域との関わりが増えるようにしているが、放課後児童クラブや児童館等との交流は保護者様からの要望がないことや施設内容、大人数の場所や声、音を嫌がる子がいるので、それらを判断して交流をしていなかった。	児童館のホームページを見て施設内容等を検討する。また、地域と関わるイベント等の機会をホームページや情報誌等で調べて参加するようにする。
3	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等をしていないこと。	職員が日本ペアレント・トレーニング協会が主催する研修やその他の事業所のオンライン研修に参加し、モニタリング時に家族の困りごとや子どもに対する支援をしているが、家族が参加できる研修会は保護者からの要望がないことや保護者が仕事をしていることもあり、研修会を開催していない。	モニタリング時等で家族の困りごとや子どもに対する支援方法を伝えるようにする。また、市町村の関係機関が主催する研修会等の情報を提供するようにする。家族等が参加できる研修会の開催について実現方法を検討するようにする。